



レセプトチェッカーLS+
Receipt Checker Learning System Plus

操作マニュアル ～ ORCA 接続 ソフトウェア手順～

ORCA 接続 ソフトウェア手順

ORCA 接続 ソフトウェア（WebORCAインストール版）	1
1. インストール	1
2. ソフトウェアの起動	5
3. 操作方法	8
4. ソフトウェアのアンインストール	10

ORCA 接続 ソフトウェア (WebORCAインストール版)

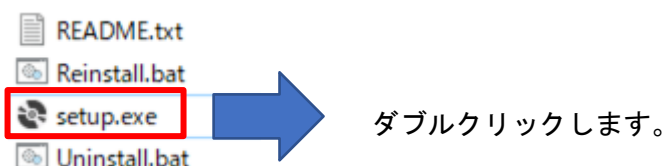
1. インストール

[RC_LS_Client_win3002.zip](#) をクリックし、ダウンロードしてください。

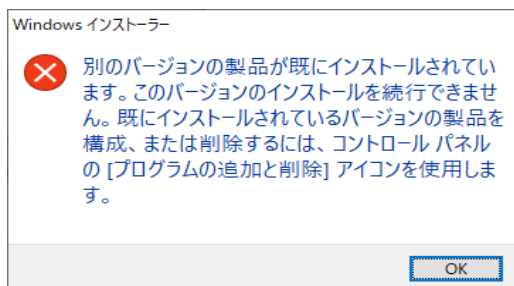
ダウンロードしたファイルを右クリックして
メニューを表示し、「すべて展開」を選択して解凍します。



解凍するといくつかのファイルが出来ますので、「setup.exe」をダブルクリックするか、または右クリックしてメニューを表示して「開く」を選択して実行します。



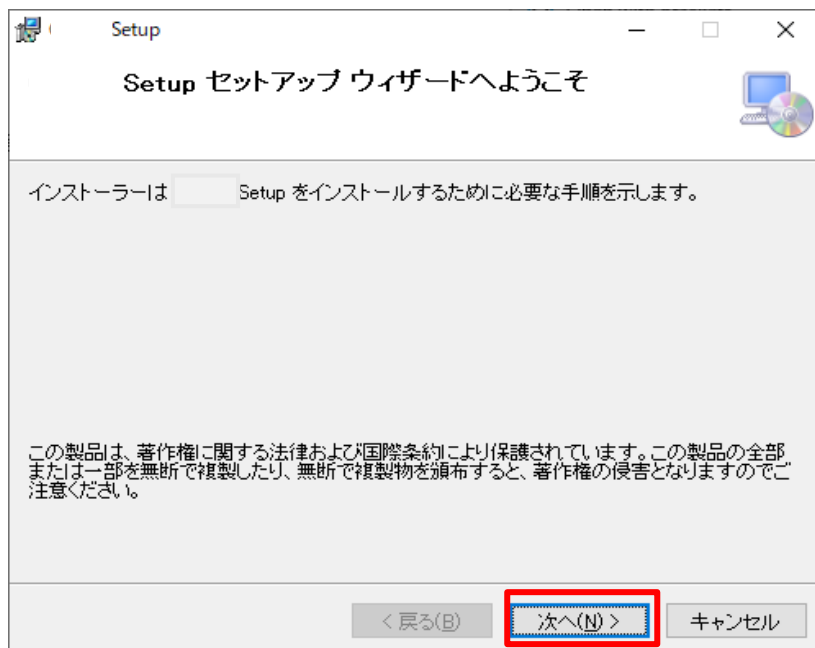
または右クリック



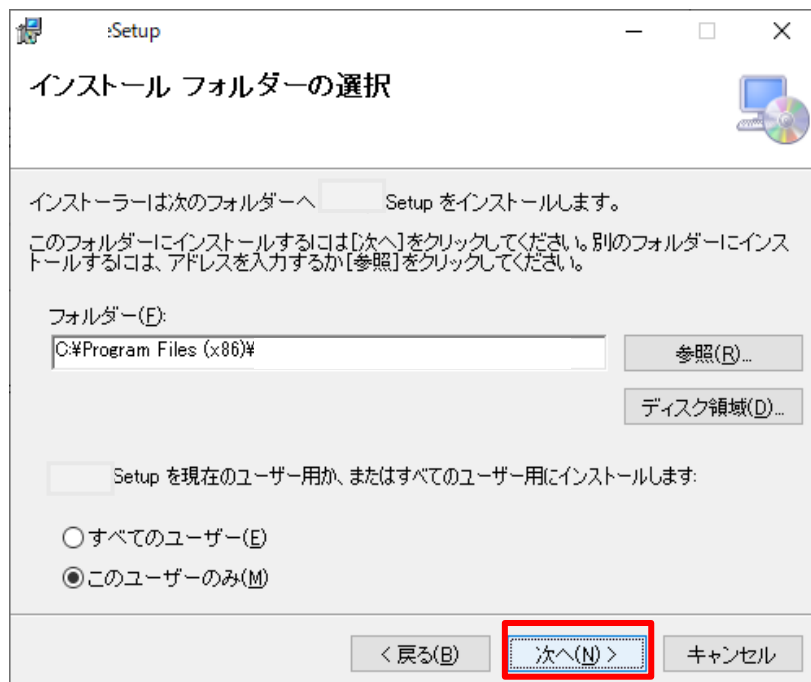
【注意】

既にインストールされている場合や
上記の setup.exe を実行して、
左のメッセージが表示された場合は、
「OK」をクリックした後、アンインストールし
再度インストールします。

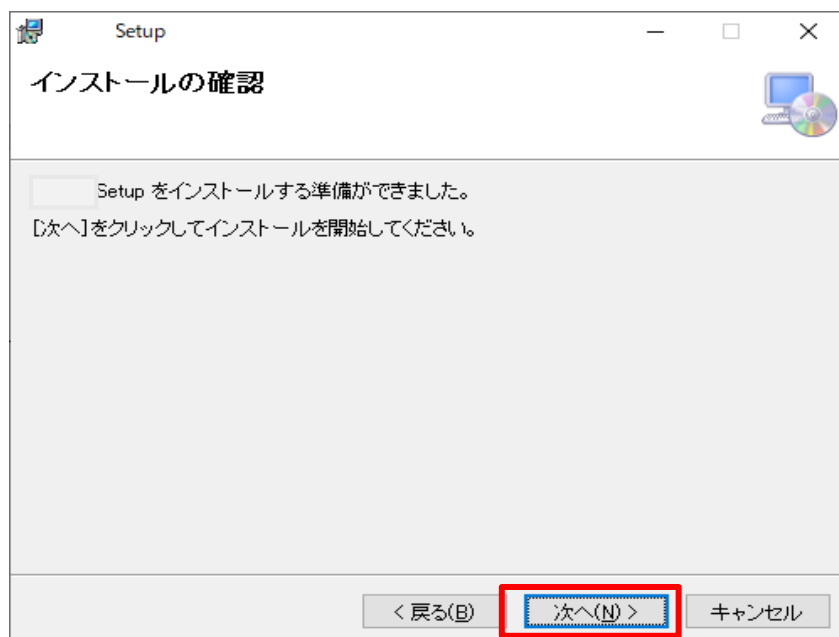
「次へ」をクリックします。



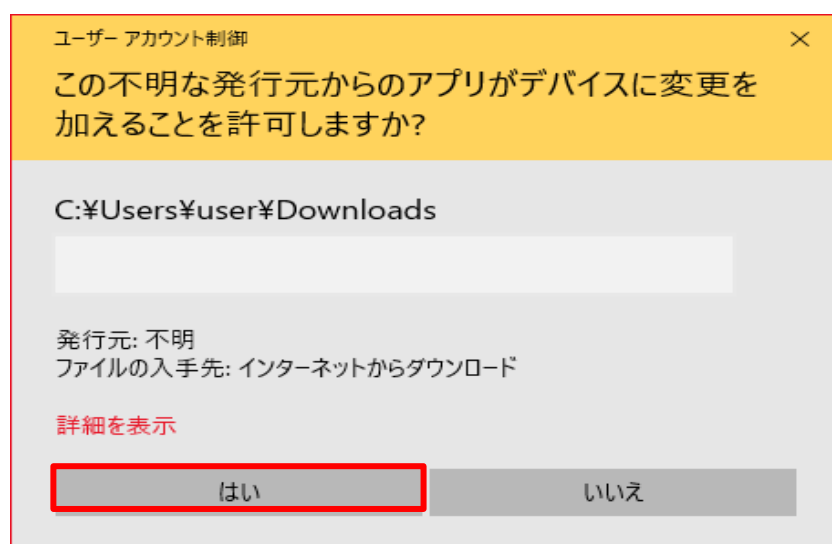
インストールフォルダと「ユーザー」の選択をします。表示されているフォルダで問題ない場合や分からない場合は「次へ」をクリックします。



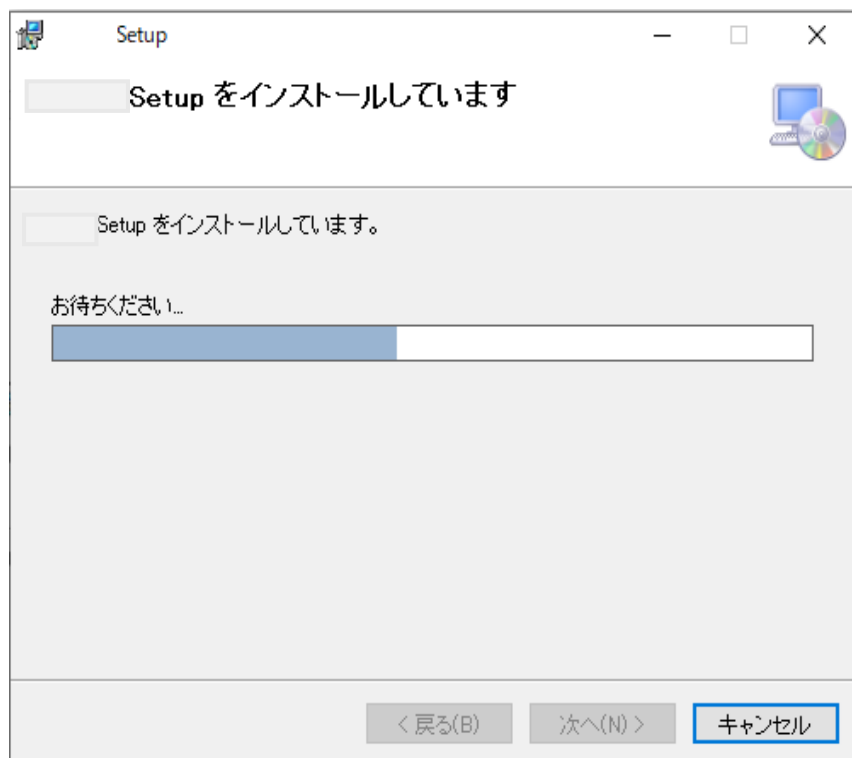
「インストールの確認」画面になりますので、「次へ」をクリックします。



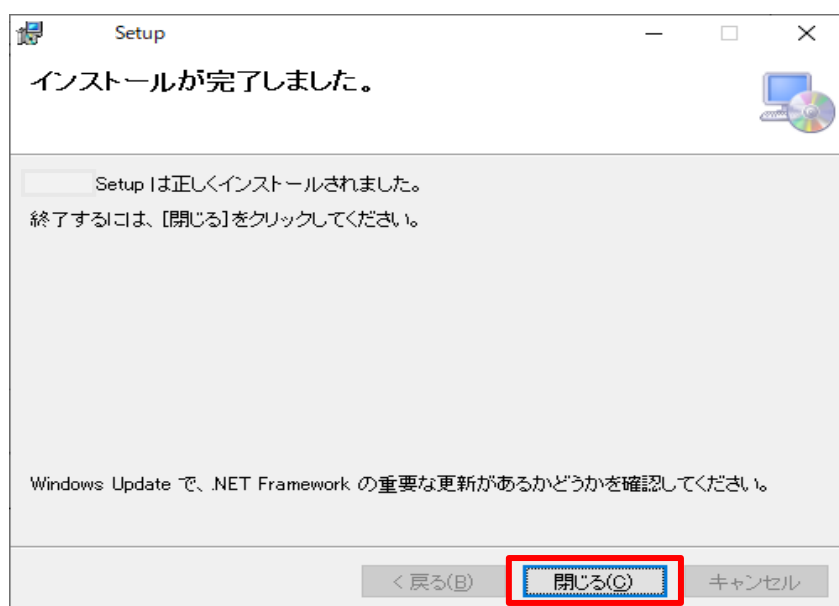
ユーザーアカウント制御の確認画面が出たら「はい」をクリックします。



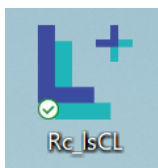
インストールが始まります。



「インストールが完了しました」と表示されたら「閉じる」をクリックします。

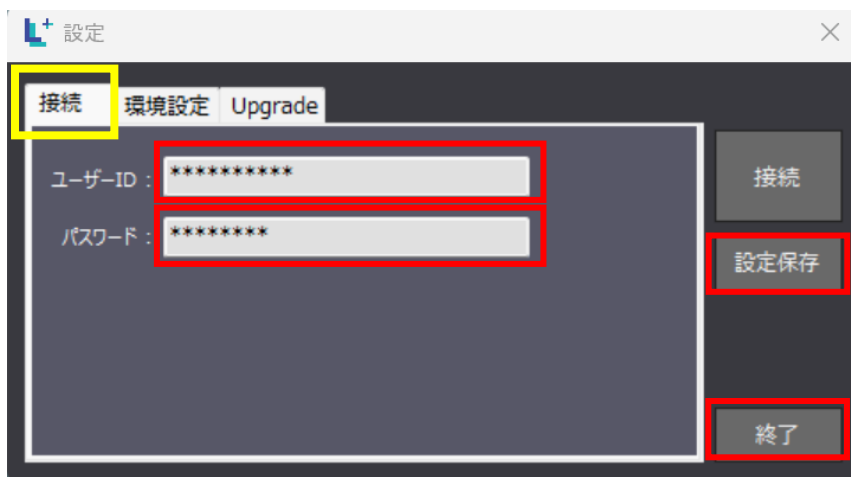


2. ソフトウェアの起動



デスクトップ上に作成されたアイコンをダブルクリックするか、
右クリックして「開く」を選択します。

ソフトウェアが起動します。



※レセプトチェッカーLS Plus のユーザーID・パスワードをご入力ください。
ユーザーID・パスワードはお客様によって異なります。

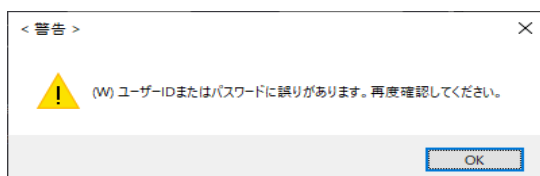
1) 「接続」タブ

- ① 指定の「ユーザーID」、「パスワード」を入力して「設定保存」をクリックします。
次回起動時には「ユーザーID」、「パスワード」が保存されています。



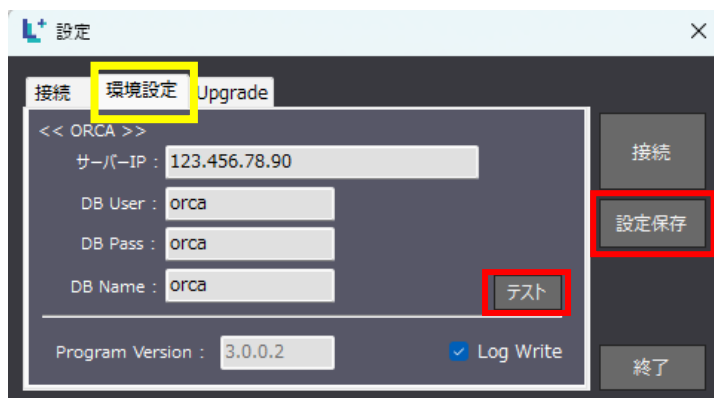
と表示されます。

- ② 「接続」ボタンをクリックして、下図が表示されたら、入力しなおします。



2) 「環境設定」タブ

① ORCA（日医標準レセプトソフト）の設定



「環境設定」タブをクリックして切り替えます。

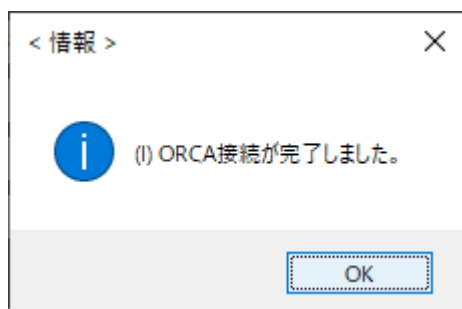
「サーバーIP」にORCAのIPアドレス、「DB User」にORCAデータベースに接続するためのユーザーID、「DB Pass」に同パスワード、DB Nameに同データベース名をそれぞれ入力します。

※分からない場合はORCAサポート事業所にお問合せください。

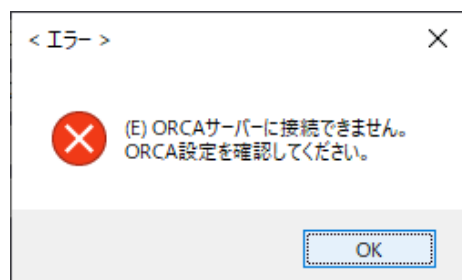
②接続テスト

①で入力した内容で「テスト」をクリックして接続できるか確認します。

「ORCA 接続が完了しました」と表示されたらテスト成功です。

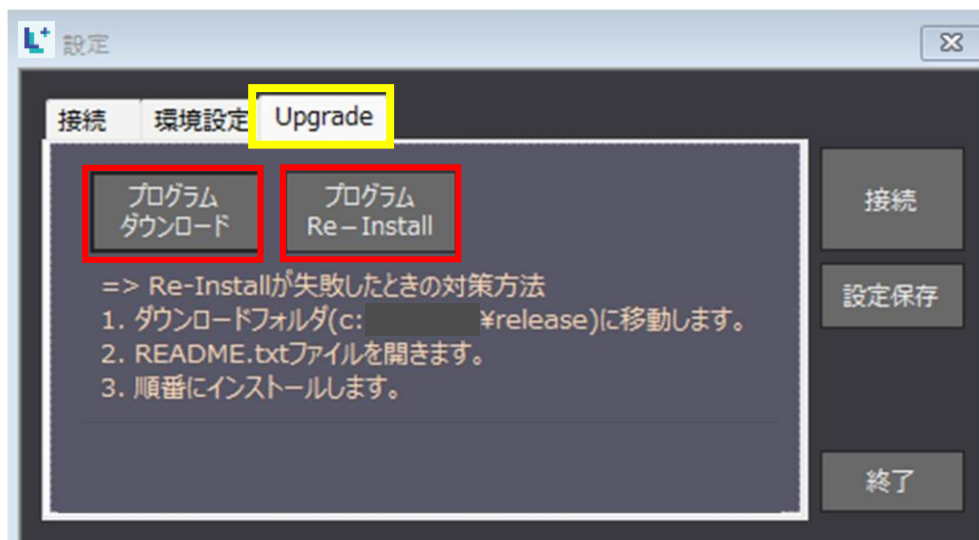


「設定保存」をクリックして保存します。次回起動時には「ORCA 環境」が保存されています。



「ORCA サーバーに接続できません」と表示されたら、入力しなおします。

3) 「Upgrade」 タブ



- ① 現在のプログラムが新しいプログラムよりもバージョンが低い場合、プログラムのダウンロードとプログラムの Re-Install ボタンが表示されます。
※すでに最新のプログラムをご使用の場合は何も表示されません。
- ② 「プログラムダウンロード」 ボタン
新規プログラムをダウンロードします。
- ③ 「プログラムRe-Install」 ボタン
現在のプログラムを削除し、新規プログラムを再インストールします。
- ④ プログラム Re-Install が失敗した場合は、以下の手順を実行してください。
【Re-Install が失敗したときの対策方法】
 1. ダウンロードフォルダ(C:\\{インストールフォルダ}\\release)に移動します。
 2. README.txt ファイルを開き、記載のとおり、順番にインストールします。

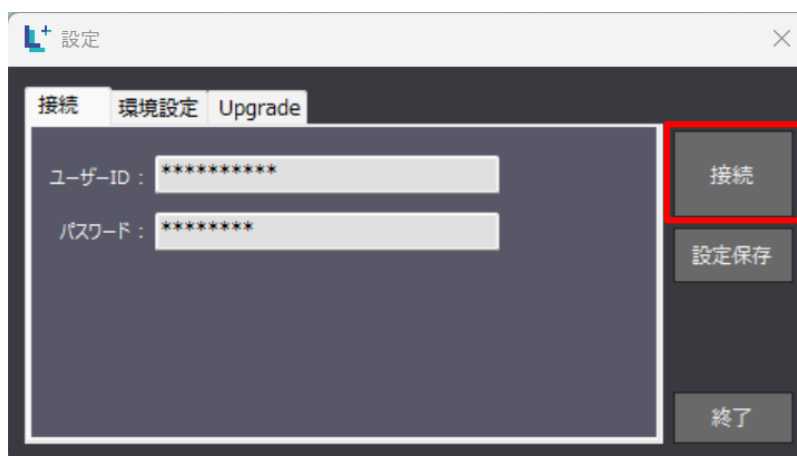
3. 操作方法

レセプトの準備

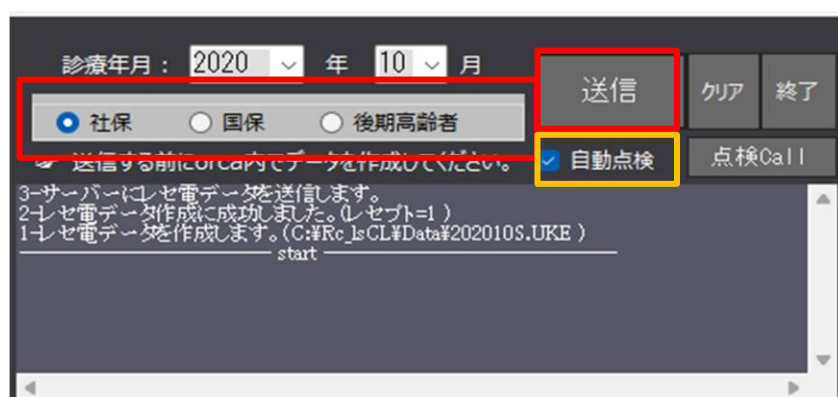
ORCA（日医標準レセプトソフト）の電子レセプトを取り込むには、ORCA でレセプト電算データが作成されていることが前提となります。ORCA の「業務メニュー」→「42 明細書作成」において、チェックする当月分のレセプトが作成されているか確認後、操作を行ってください。※レセプト電算データが作成されていない場合は「データなし」と判断されます。

操作方法

①ORCA サーバーへの接続

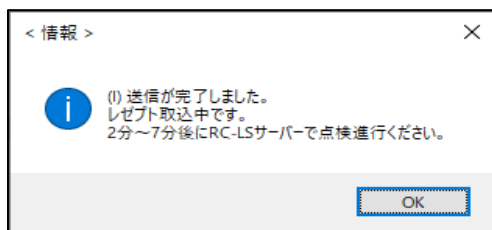


「環境設定」タブのテストが問題なければ、ユーザーIDとパスワードを入力し、「接続」をクリックします。



上の画面に切り替わるので診療年月を入力し、「社保」、「国保」、「後期高齢者」のいずれかにチェックを入れて「送信」をクリックします。
※送信するデータを自動点検まで実行したい場合は、「自動点検」にチェックを入れます。

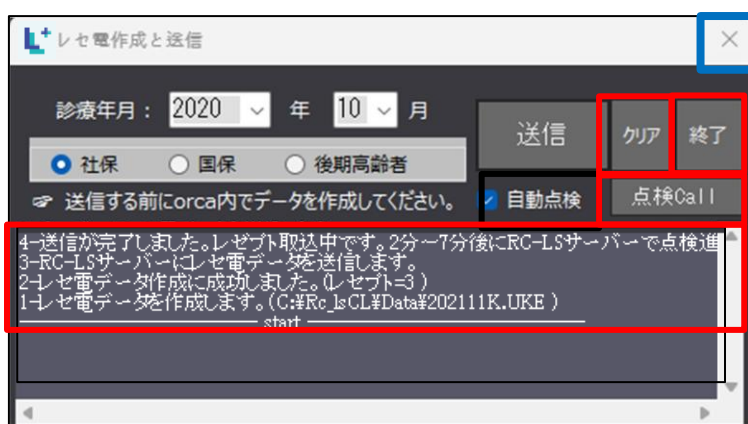
「送信」が完了すると下図のメッセージが表示されます。



ORCA の当該の電子レセプトが作成され、レセプトチェッカーLS Plus サーバーに送信されます。送信されると自動的に取り込まれます。

数分経過後(約2分から7分)レセプトチェッカーLS Plus サーバーで点検をおこないます。

画面上にも下段にログが表示されています。



「点検 Call」ボタンをクリックするとブラウザが起動し「レセプトチェッカーLS Plus」のログイン画面が表示されます。

「クリア」ボタンをクリックすると下段のログが消去されます。

「自動点検」にチェックを入れると、自動点検までサーバーで実行されます。

「終了」ボタンまたは×印(上図青枠)をクリックすると終了します。

ログ 情報

ソフトウェアをインストールするとインストール先(ローカルディスク C またはユーザー指定先)に Rc_lsCL というフォルダが作成されます。

このフォルダ内に Data と Log フォルダが作成され、

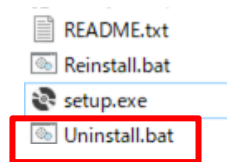
Data フォルダには電子レセプトファイル、Log フォルダにはログファイルが作成されます。

Data フォルダ内の電子レセプトファイルでサーバーにアップされた電子レセプトの内容が確認できます。

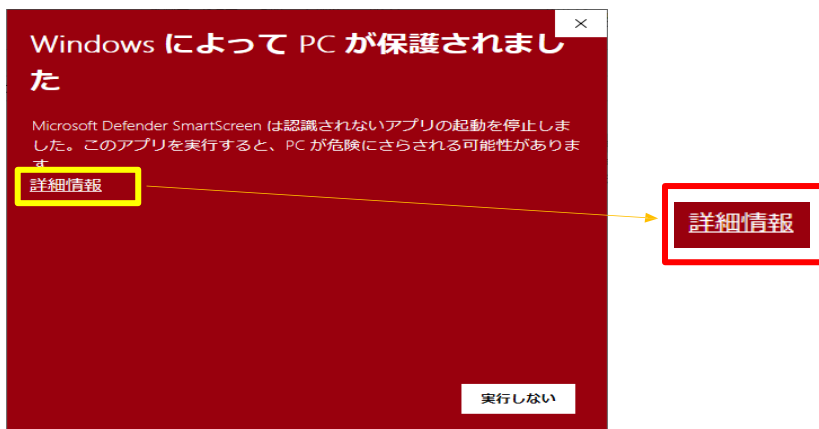
また、ログファイルは通常使用することはありませんが、動作が不安定な場合、原因究明のためサポートから Log ファイルの確認をお願いすることがあります。

4. ソフトウェアのアンインストール

インストーラの一覧から Uninstall.bat (展開後のファイル名は Uninstall) を実行します。

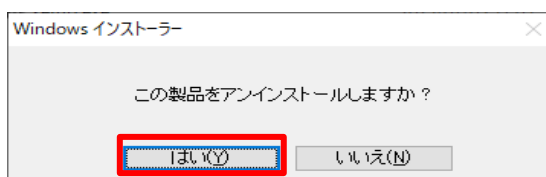


下記のメッセージが表示されましたら、「詳細情報」をクリックします。

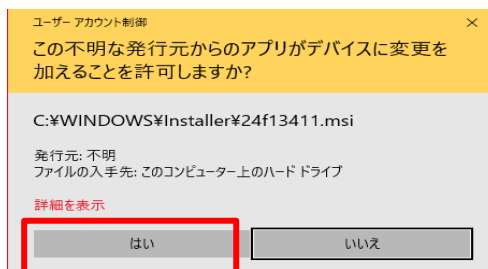


「実行」ボタンが表示されるのでクリックします。

Windows インストーラーが表示されますので、「はい」をクリックします。



ユーザーアカウント制御の確認画面が出たら「はい」をクリックします。



アンインストールの進行メッセージが終了したらアンインストールは完了です。

注：レセプトチェッカーによる判定の結果生じた
返戻、減点、査定につきましては
責任を負いかねますのでご了承ください。

レセプトチェッカーLS +

Receipt Checker Learning System Plus

操作マニュアル

2025年7月10日

■ レセプトチェッカーLS +

Receipt Checker Learning System Plus

開発・販売 DXCARE株式会社

■お問い合わせ

レセプトチェッカーLSサポートデスク

〒169-0072

東京都新宿区大久保2丁目2-12 VORT 201A

☎ 0120-734-984

E-mail : cs@dx-care.com

URL : <https://dx-care.com/>
